年　　月　　日

公益財団法人日本環境協会

エコマーク事務局　御中

 **エコマークのシンボル使用に関する申込書**

　 今般、「エコマークのシンボル使用に関する規定」に従い、以下のとおり「エコマーク」をシンボルとして使用したく、申し込みます。

|  |
| --- |
| マーク使用者名（政府機関名、または自治体名等） |
| 所属部署名 | 担当者名 |
| 住所　〒 |
| 連絡先　TEL： ( ) FAX： ( ) Eメールアドレス： @ |

1. **マーク使用の目的と対象物について**

|  |
| --- |
|  |
| 上記対象物が配布物（例えば広報誌など）の場合は、以下の該当区分にチェックをしてください。[ ] **【有償】　・**[ ] **【無償】** |

1. **使用期間**（使用期間は1回の申請につき最長１年間です）

|  |
| --- |
| 　　　 年　　月　　日（使用開始予定）～　　　 年　　月　　日（使用終了予定）まで |

**３．使用条件（マークと共に表示する文章表現について）**

マークは以下のマークを使用し、かつ以下の(1)～(3)（ただし(3)は任意）に規定する文言をマーク近傍に添えて使用してください。（マーク使用例を参照）

過去にシンボル使用をしたことがある使用者は、マーク上段に「ちきゅうにやさしい」を添えるタイプのマークを使うこともできます。



|  |
| --- |
| **(1) 必須条件**マーク使用者名（政府機関名、地方自治体名等） |
| **(2) 必須条件**以下の文言のいずれか、もしくは環境保全に関する普及啓発や環境保全活動等であることを示す内容のもので「エコマーク」を含む文言「環境保全に関する普及啓発のシンボルとしてエコマークを使用しています」「環境保全活動を推進するシンボルとしてエコマークを使用しています」「エコマーク商品などの環境配慮製品の調達、購入を推進しています」 |
| **(3) 任意条件**以下の①または②に該当する場合は、任意で各々の文言を表示することもできます。①マークを使用する対象物がエコマーク認定商品の場合に追記できる文言例「この○○○はエコマーク認定商品です。認定番号第○○○○○○○○号」②マークを使用する対象物の一部にエコマーク認定商品を使用している場合に追記できる文言例「この○○○にはエコマーク認定の○○○（素材名などを挿入。例：印刷用紙、印刷インキ、生地など）を使用しています。」 |

【マーク使用例】

○○○県は、

市民・企業との協働による

環境保全活動を推進する

シンボルとして、

エコマークを使用しています

○○○市は、

環境保全に関する普及啓発のシンボルとして、エコマークを使用しています



○○○県は、エコマーク商品などの環境配慮製品の調達、購入を推進しています。

この○○○はエコマーク認定商品です。認定番号第○○○○○○○○号

**４．マーク使用レイアウト図**

　マーク使用箇所またはイメージ、およびマークと併記する文章表現の配置や大きさなどバランスが分かるようなレイアウト図、サンプルまたは最終段階の原稿等を添付してください。

|  |
| --- |
| レイアウト図 |

**５．申込書送付先（郵便、FAXまたはEメールでお申し込みできます）**

　　公益財団法人日本環境協会　エコマーク事務局　事業推進課

　　〒101-0032　東京都千代田区岩本町1-10-5　TMMビル5階

　　TEL：03 - 5829 - 6286　　FAX：03 - 5829 - 6281

　　E-mail: kouhou@ecomark.jp

以上